

授業概要

学校教育の動向を踏まえ、学校図書館の理念・目的・役割について基本的な理解をはかる。さらに学校図書館に関する法制度、学校図書館運営計画、学校司書および学校図書館運営組織の役割、学校図書館を活用した読書活動と学習活動支援事例など、学校図書館の具体的な運営方法について学ぶ。以上の講義内容を踏まえたうえで、受講者は学校図書館が直面している課題について考察し、これからの学校図書館経営について提案する。

授業は主として3部で構成する。第1部は講義（45分）、第2部は講義内容に付随するディスカッション（20分）、第3部はディスカッションのまとめのレポート（A4・1枚程度）作成し提出する（25分）。

授業計画

第1回	ガイダンス・学校教育と学校図書館の理念と目的（講義、ディスカッション、まとめ）
第2回	学校教育と学校図書館の法制度（講義、ディスカッション、まとめ）
第3回	学校図書館の歴史（講義、ディスカッション、まとめ）
第4回	学校図書館と教育課程（講義、ディスカッション、まとめ）
第5回	学校図書館運営計画と活動（講義、ディスカッション、まとめ）
第6回	学校図書館運営組織と学校司書（講義、ディスカッション、まとめ）
第7回	学校図書館活動の実際①（講義、ディスカッション、まとめ）
第8回	学校図書館活動の実際②（講義、ディスカッション、まとめ）
第9回	学校図書館活動の実際③（講義、ディスカッション、まとめ）
第10回	「場」としての学校図書館（講義、ディスカッション、まとめ）
第11回	学校図書館メディアと情報資源（講義、ディスカッション、まとめ）
第12回	学校図書館のICT活用（講義、ディスカッション、まとめ）
第13回	学校図書館と相互連携（講義、ディスカッション、まとめ）
第14回	学校図書館運営の評価（講義、ディスカッション、まとめ）
第15回	学校図書館の課題と将来像（講義、ディスカッション、まとめ）
第16回	まとめ・筆記試験

到達目標

司書教諭の職務を行うことを前提に、次の到達目標を設定する。①学校教育における学校図書館の理念・目的・役割について説明できる。②教育課程に資する学校図書館の活動について説明できる。③学校図書館運営組織や学校司書の役割について説明できる。

履修上の注意

毎回の授業におけるディスカッションのまとめをレポートとして授業内で提出するので、積極的なディスカッションへの参加を期待します。

予習・復習

次回の講義内容について、指示するテキストや資料を確認しておくこと。

評価方法

授業内レポート（60%）、筆記試験（40%）で評価する。なお期末試験はレポートに代えることがあります。

テキスト

テキスト、参考文献等については授業内や授業フォルダで都度指示する。また適宜必要な資料を配布する。